# 令和 2 年度 一般廃棄物処理計画

江 府 町

#### 次 目

	項	目		頁	
1.	一般廃棄物処理の基本 1)住民 2)事業者 3)町 4)運搬・処理業者	方針		 	1
2.	計画処理区域				
3.	一般廃棄物処理の排出 1)一般廃棄物の排出量 2)し尿・し尿浄化槽汚泥	の予想	·想	 	2
4.	一般廃棄物処理の処理 1)一般廃棄物の種類別 2)収集・運搬		別処理主体	 	3
5.	一般廃棄物処理実施計 1)収集運搬計画 ①収集運搬する廃棄			 	4
	②収集区域の範囲 ③収集運搬される搬 ④収集回数	入先別の量		 	5 6
	⑤収集の方法 2)中間処理計画 ①処理施設の概要 ②処理される廃棄物の ③施設の運転管理計 3)最終処分計画	の搬入者別 画	の内訳量	 	7 8 9
6.	廃棄物の減量化及びリナ 1)廃棄物の減量化推進 ①リサイクル運動支援 2)啓発活動等 3)特殊廃棄物の処理			 	10
7.	一般廃棄物収集処理業	務実施計画	Ī	 	11
8.	生活排水処理実施計画 1)生活廃水処理 2)し尿・汚泥の処理				
ェ	/+ 次到				

- 添付資料 1. ごみの排出量について(過去5年間排出量) 2. 令和2年度 ごみ収集予定表

#### 1. 一般廃棄物処理の基本方針

現代社会において、工業の発達により物品の大量生産が状態化し、多量の廃棄物が生まれることとなった。これに伴い、環境に配慮した循環型社会の形成が世界的にも必要不可欠なものとなり、わが国においても「環境基本法」に従って「循環型社会形成推進基本法」や「廃棄物処理法」などの法律や計画が整備されている。

江府町においても、各計画に従った本計画を毎年策定し、廃棄物のリサイクル化を推進することで廃棄物全体の排出量を抑制するとともに、廃棄物の適正な収集、運搬、処分を計画することで、町内における「循環型社会」確立を目指すことを目的としている。

#### 1) 住民

住民自ら創意工夫により廃棄物排出量の抑制に努めると同時にリサイクル推進を図り、町の定める一般廃棄物処理計画に基づく分別・収集・運搬および処分に協力しなければならない。

#### 2) 事業者

事業者は事業活動により生じた廃棄物の排出量を、自らの創意工夫により抑制に努めると同時にリサイクル推進を図り、自ら処分しがたい一般廃棄物については、町長にその旨を届け出した上で、町の定める一般廃棄物処理計画に基づく分別・収集・運搬および処分に協力しなければならない。

#### 3) 町

- 一般廃棄物の収集・運搬・処理については次による。
  - 可燃物の収集・運搬は、業務委託しこれを行い、処理については日野町江府 町日南町衛生施設組合に事務委任しこれを行う。
  - 資源物、不燃物(粗大ゴミを含む)の収集・運搬は、業者委託しこれを行い、 処理については西部広域行政管理組合に事務委任しこれを行う。
  - し尿、し尿浄化槽汚泥の収集・運搬は、許可業者に委託し、処理については、 日野町江府町日南町衛生施設組合に事務委任しこれを行う。
  - 一般廃棄物の処理によって生じた廃棄物の最終処分方法は、それぞれの事 務委任先に事務委任しこれを行う。

なお、処理・処分に関し必要な事項については、指導・助言等を行う。

#### 4) 運搬·処理業者

町から委託・許可・事務委任を受けた者は、町の責務を補完する立場であることを自 覚して、法に定める基準等を順守し適正に業務を行わなければならない。

## 2. 計画処理区域

江府町全域とする。

ただし、鏡ヶ成・大平原地区については、収集区域外とする。

## 3. 一般廃棄物処理の排出の状況

#### 1) 一般廃棄物の排出量の予測

	廃棄物の種類	令和元年度実績	令和2年度予測量	廃棄物全体に対する割合
可燃性廃 (可燃性こ	棄物 ごみ・可燃粗大ごみを含む)	579.9 t	590.9 t	73.3%
不燃性廃 (資源性。	・ 至 でみを含まない)	41.3 t	42.0 t	5.2%
資源性廃 (粗大ご	みを含まない)	160.1 t	163.5 t	20.3%
	びん、缶、等(資源ごみ)	21.1 t	21.5 t	2.7%
	古 新 聞	31.0 t	31.6 t	3.9%
	古雑誌	31.1 t	31.8 t	3.9%
	ダンボール	17.2 t	17.5 t	2.2%
内訳	牛乳パック	0.8 t	0.8 t	0.1%
八百亿	ペットボトル	7.1 t	7.2 t	0.9%
	発泡スチロール・軟質プラスチック	16.2 t	16.5 t	2.0%
	布 類	28.1 t	28.6 t	3.5%
	紙製容器包装紙	6.9 t	7.0 t	0.9%
	ビデオ・カセットテープ類	0.7 t	1.0 t	0.1%
粗大性廃	棄物(不然性粗大ごみ)	8.0 t	8.1 t	1.0%
有害性廃	棄物	1.7 t	1.7 t	0.2%
内訳	乾電池	1.4 t	1.4 t	0.2%
がいた	蛍光管・水銀体温計	0.3 t	0.3 t	0.0%
	計	791.0 t	806.0 t	100.0%

<sup>※</sup>過去5ヶ年間の排出量実績から増減率を推計。

2) し尿・し尿浄化槽汚泥排出量の予測

	廃棄物の種類	令和元年度実績	令和2年度予測量	廃棄物全体に対する比率
し尿性廃 (農集、下	棄物 「水、浄化槽汚泥を含む)	1,446.3 kL	1,440.0 kL	100.0%
内訳	し 尿	181.1 kL	180.0 kL	12.5%
四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	汚泥(下水道を含む)	1,265.2 kL	1,260.0 kL	87.5%

<sup>※</sup>実績は令和元年度衛生施設組合処理実績による。 ※予想量は令和2年度衛生施設組合処理計画による。

## 4. 一般廃棄物処理の処理主体

#### 1) 一般廃棄物の種類別、処理区分別処理主体

区分	廃棄物の種類	収集·運搬	中間処理	最終処理	
中京での	可燃性廃棄物		事務委任	委 託	
家庭系の 一般廃棄物	不然・資源性 廃棄物 (粗大廃棄物を含む)	委託	事務委任	委託	
声类にその	可燃性廃棄物		事務委任	委 託	
事業所系の 一般廃棄物	不然・資源性 廃棄物 (粗大廃棄物を含む)	委託	事務委任	委託	
1.日ズ広春場	し 尿	許可業者	事務委任	委 託	
し尿系廃棄物 (汚泥を含む)	浄化槽 汚泥 (下水道を含む)	許可業者	事務委任	委託	

#### 2) 収集•運搬

		廃棄物の区分							
委託·許可 業 者	可燃性廃棄物	不然・資源性廃棄物 (粗大廃棄物を含む)	し尿・浄化槽 汚泥 (下水道を含む)	可燃物残渣					
業者名	有限会社 白石商事	有限会社 白石商事	有限会社 いづはら	三光 株式会社					
所在地	江府町大字佐川1018-1	江府町大字佐川1018-1	米子市安部791-1	境港市昭和町5-17					
	平成30年4月1日	平成30年4月1日	令和2年4月1日	令和2年4月1日					
委託期間	\$	\$	\$	\$					
	令和3年3月31日	令和3年3月31日	令和4年3月31日	令和3年3月31日					
委託区域	江府町 全域	江府町 全域	江府町 全域	江府町 全域					
安心区域	(大平原・鏡ヶ成 地区を除く)	(大平原・鏡ヶ成 地区を除く)	<b>江州町 王</b> 塚						

<sup>※</sup>可燃物残渣については日野町江府町日南町衛生施設組合に事務委任。

<sup>※</sup>し尿、浄化槽汚泥については、委託を許可と読み替える。

## 5. 一般廃棄物処理計画

- 1) 収集運搬計画
- ① 収集運搬する廃棄物の量

		区		分	}			数	<u> </u>	単位
	行政区域内総人口								2,801	人
I_	計画区域内総人口								2,795	人
可燃		計	画収	集人	П			2,795	人	
性	自家処理人口								0	人
廃		計画	回区均	或外。	人口				6	人
棄物	一人-	-日3	平均	非出:	里				578	g
روا	計	画	月	収	集	量			49	t
	計	計画年収集量							590.9	t

※外国人を除く

		区		<del>ار</del>	}		数	量	<u> </u>	単位
不	行政区域内総人口								2,801	人
燃燃	計画区域内総人口								2,795	人
性	計画収集人口								2,795	人
性資源	自家処理人口							0	人	
性		計画	回区均	或外.	人口				6	人
廃	一人-	-日3	平均	排出:	量				210	g
廃棄物	計	画	月	収	集	量			17	t
191	計	画	年	収	集	量			215.3	t

		区		分	}			数	量		単位
	行政区域内総人口									2,801	人
닡	計画区域内総人口									2,795	人
尿・		計画収集人口								2,795	人
浄	自家処理人口								0	人	
化		計画	国区	或外。	人口					6	人
浄化槽汚泥	一人-	一人一日平均排出量								1.4	kg
泥	計	画	月	収	集	量				120	kL
	計	画	年	収	集	量				1,440	kL

※人口は令和2年3月末現在。

### ②収集区域の範囲

	区	分	数	量	単位
	計画区域内	総面積		124.52	k <b>m</b> i̇́
┃ 可燃性 ┃ 廃棄物	_	計画処理区域内人口		2,795	人
755 X 173	1	計画処理区域内世帯数		1,026	世帯

	区	分	数	量	単位
不燃性	計画区域内	内総面積		124.52	Κm <sup>‡</sup>
資源性		計画処理区域内人口		2,795	人
廃棄物		計画処理区域内世帯数		1,026	世帯

	区分	数	量	単位
し尿・浄化槽	計画区域内総面積		124.52	Κm <sup>†</sup>
汚 泥	計画処理区域内人口		2,795	人
(下水道汚泥を含む)	計画処理区域内世帯数		1,026	世帯

## ③ 収集運搬される搬入先別の量

区 分	搬入先	数量	単位
可燃性廃棄物	日野町江府町日南町衛生施設組合 ごみ処理施設(中間処理施設)	590.9	t
不然性廃棄物 (資源性廃棄物)	鳥取県西部広域行政管理組合 ごみ処理施設(中間処理施設)	167.5	t
<ul> <li>・発泡スチロール</li> <li>・軟質プラスチック</li> <li>・布 類</li> <li>・ビデオ・カセットテープ類(資源性廃棄物)</li> <li>・蛍光管、乾電池(有害廃棄物)</li> </ul>	三光 株式会社	47.8	t
し尿・浄化槽汚泥	日野町江府町日南町衛生施設組合	1,440	kL
┃ (下水道汚泥を含む)	し尿処理処理施設(中間処理施設)	180	(し尿)kL
(「八旦八元と日む)	しかんたんを記念(中間の生態故)	1,260	(汚泥) kL

### 4 収集回数

三 雌 州 凉 莽 州	平均収集回数	2回 / 週
可 燃 性 廃 棄 物	指定収集日	別紙のとおり
不 燃 性 廃 棄 物	平均収集回数	1回 / 月
(資源性・粗大を含む)	指定収集日	別紙のとおり
資 源 性 廃 棄 物 の内	平均収集回数	2回/月
(発泡スチロール・軟質プラスチック)	指定収集日	別紙のとおり

## ⑤収集の方法

	収	集	方 式		ステーション方式		
		容	器		指定袋	(シール)	
可 燃 性	ごっ	種		類	特殊車(パッカー車)	ダンプ車	
廃棄物	み   運   搬	台	:	数	1 台	1台	
	ごみ運搬収集資材	積	載	里	2 t	2 t	
	材	所	有	者	有限会社	白石商事	
	収	集	方	式	ステージ	/ョン方式	
		容 器			指定袋(シール)		
不燃性	ごみ	種類		類	特殊車(パッカー車)	ダンプ車	
資源性廃棄物	運搬	台	台 数		1 台	1台	
	ごみ運搬収集資材	積	載 量		2 t	2 t	
	)   材	所	有	者	有限会社 白石商事		
	収	集	方	式	各戸	収集	
		容	器			_	
し尿性・ 浄 化 槽	ごみ	種	種 類		バキュームカー	バキュームカー	
汚 泥 窟 棄 物		台	;	数	3 台 (し尿:1台、汚泥:2台)	1 台 (し尿:1台)	
	運搬収集資材	積	載	量	3.66㎡ t×3台	3.0㎡ t×1台	
	材	所	有	者	有限会社	いづはら	

## 2) 中間処理計画

中間処理については、次のとおり事務委任しこれを中間処理する。

	名 称	日野町江府町日南町衛生施設組合(ごみ処理施設			
┃ 可燃性廃棄物	所 在	鳥取県日野郡日野町黒坂183番地1			
可燃性烷果物	期間	令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日			
	備考	日野町・江府町の共同処理			

	名 称	鳥取県西部広域行政管理組合(リサイクルプラザ)					
不燃性廃棄物 資源性廃棄物	所 在	鳥取県西伯郡伯耆町口別所630番地					
(粗大廃棄物を含む)	期間	令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日					
	備考	一部事務組合組織により共同処理する。					

	名 称	日野町江府町日南町衛生施設組合(し尿処理施設)					
し尿・浄化槽汚泥	所 在	鳥取県日野郡江府町大字佐川2番地					
(下水道汚泥を含む)	期間	令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日					
	備考	一部事務組合組織により共同処理する。					

	委託業者名	三光 株式会社		
┃ 可燃性廃棄物の	所 在	境港市昭和町5−17		
焼却残渣	期間	令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日		
	備考	一部事務組合組織に事務委任する。		

	委託業者名	三光 株式会社
┃ ┃ し尿浄化槽汚泥	所 在	境港市昭和町5−17
(下水道汚泥含む)	期間	令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日
	備考	一部事務組合組織に事務委任する。

### ① 中間処理施設の概要

		施設名	日野町江府町日南町衛生施設組合 ごみ処理施設				
可炒	然性	所 在 地	日野町黒坂183番地1				
廃	棄 物	型式	機械化バッチ燃焼式				
		公称能力	10t/8時間×1炉				
		施設名	鳥取県西部広域行政管理組合 リサイクルプラザ				
不	不 然 性 廃 棄 物	所 在 地	伯耆町口別所630番地				
燃 性	処理施設	型 式	ピット&クレーン方式 縦型回転式破砕機				
· 資 源		公称能力	50t/5時間				
性 •	資源ゴミ	施設名	鳥取県西部広域行政管理組合 リサイクルプラザ				
廃 棄 物	<b>貞∭</b> □へ	所 在 地	伯耆町口別所630番地				
初	処理施設	型 式	手選別 及び 機械選別				
		公称能力					
		施設名	日野町江府町日南町衛生施設組合 清化園				
	化槽汚泥	所 在 地	江府町大字佐川2番地				
廃 ∄	棄 物	型式	膜分離高負荷脱窒素処理+高度処理				
		公称能力	15 kL/日 (うち 浄化槽汚泥12 kL/日)				

#### ② 処理される廃棄物の搬入者別の内訳量

	計画収集分	委託	423.5	t
可燃性廃棄物	直接搬入分	個 人	167.4	t
	計		590.9	t
<b>一块此点杂集</b>	計画収集分	委託	209.7	t
│ 不燃性廃棄物 │ (資源性廃棄物を含む)	直接搬入分	個 人	5.6	t
(女脈)上ル木 (カとロゼ)	計		215.3	t
し尿 浄化槽汚泥 (下水道汚泥を含む)	計画収集分	許可	1,440	kL
	直接搬入分	個 人	0	kL
	計		1,440	kL

計画年収集量

#### ③ 施設の運転管理計画

可燃性廃棄物・・・・・日野町江府町日南町衛生施設組合において計画し、実施する。

不 燃 性 廃 棄 物 ··・・ 鳥取県西部広域行政管理組合 リサイクルプラザにおいて計画し、 資 源 性 廃 棄 物 実施する。

し尿・浄化槽汚泥・・・・ 日野町江府町日南町衛生施設組合において計画し、実施する。

#### 3) 最終処分計画

各事務委任・(許可・委託)先において、適正な最終処分計画を立案し、実施する。

#### 6. 廃棄物の減量化及びリサイクル計画

#### 1) 廃棄物の減量化推進

本町では、平成9年以降、廃棄物の分別収集を推進・実施しており、不然性廃棄物および資源性 廃棄物を「鳥取県西部広域行政管理組合リサイクルプラザ」に、可燃性の廃棄物は「日野町江府 町日南町衛生施設組合ごみ処理施設」に事務委任し、搬入して処分しています。

本町の一般廃棄物の令和元年度排出総量は、年間791.0t となり、前年度の排出量と比較して7.6 t (1.0 %)の減となりました。

また、そのうちリサイクルされている廃棄物は、年間160.1t (排出量の20.2%)でした。 本年度においても一般廃棄物の分別収集を促進し、廃棄物の減量化を推進します。

#### ①リサイクル運動支援奨励金制度

本町では、一般廃棄物の減量化およびリサイクル化推進のため、資源性廃棄物の回収運動を実施した団体に対し、その回収量に応じて「江府町リサイクル運動支援奨励金」を交付しています。 令和元年度は、江府小学校PTAの空瓶回収に対し12,175円の奨励金を交付しました。

#### 2) 啓発活動等

一般廃棄物の減量化及び適正処理を推進実施するため、地域で行われるリサイクル活動等に積極的に参加支援します。また、ごみの減量化に向けて町報やホームページを利用し広報を行っていきます。

#### 3) 特殊廃棄物の処理

使用済乾雷池

各集落に乾電池収集容器を設置し、町において適時委託収集(回収) し、産業廃棄物処理業者を会して適正処分をおこなう(ただし、ボタン型 水銀電池は、販売店店頭にて業者責任にて回収する)。

蛍光管・水銀体温計・・・・・ 町において年2回程度、一般廃棄物とは別に収集(回収)し、一時保管・集積して産業廃棄物処理業者を会して適正処分をおこなう。

## 7. 一般廃棄物収集処理業務実施計画

平成2年度における江府町の一般廃棄物収集処理計画は、次のとおりとする。

収集区分		収		集		地		区		名	
A 地区	江尾 本一	本二	本三	本四	新一	新二	久連	白住	川筋	俣野	美女石
B 地区	江尾本五 日光地区	江尾団地	小江尾	大万	佐川	柿原	宮市	宮市原	貝田	米沢地	区区

上記収集地区の収集指定日は次のとおりとする(し尿・浄化槽汚泥及び有害ごみ(乾電池)を除く)。

可燃性廃棄物		収		集	指	定	日
A 地区	毎週	月	木	曜日(た	たし、別に記載	の「収集しなし	1日」を除く)
B 地区	毎週	火	金	曜日(た	たし、別に記載	の「収集しなし	1日」を除く)
収集方法					(ステーション)に 集し中間処理場		:方法により排出され

不燃性廃棄物 (資源ごみ・不然粗 大ごみを含む)	l IID	集	指	定	日		
A 地区	あらかじめ示した収	収集予定表に。	より収集する。				
B 地区	あらかじめ示した収集予定表により収集する。						
収集方法	各集落・地域に定めた廃棄物を、委託業				方法により排出され		

#### 一般廃棄物を収集しない日

- 毎週 土曜日、日曜日
- 盆(8月13日~14日)
- 年末・年始(12月29日~1月4日)
- 国民の祝日

#### 8. 生活排水処理実施計画

#### 1) 生活排水処理実施

本町では、現在 特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業、林業集落排水事業及び合併浄化槽事業の排水処理事業が、それぞれ計画実施されており令和元年度末の接続(使用開始)率・水洗化率及び人口は、下表となっております。

事業別の区分	処理区域内 人口		接続(使用	用開始)率	水洗化率	
農業集落排水事業	1,455人	51.9%	1,379人	49.2%	1,358人	48.5%
特定環境保全公共下水道事業	1,080人	38.6%	983人	35.1%	980人	35.0%
林業集落排水事業	63人	2.2%	57人	2.0%	57人	2.0%
合併浄化槽事業	203人	7.2%	130人	4.6%	130人	4.6%
計	2,801人	100.0%	2,549人	91.0%	2,525人	90.1%

<sup>※</sup>本表は令和2年3月末現在の住民基本台帳登録人口 2,801人を基礎数値とする。

生活排水処理計画 は、江府町において、これを定めてこれを実施する。

#### 2) し尿・汚泥の処理

し尿・浄化槽汚泥の処理計画は、本計画とは別に、日野町江府町日南町衛生施設組合に事務委任してこれを定め、実施する。

<sup>※</sup>外国人を除く。

## 添付資料 ①

#### ごみの排出量について

### 1)ごみ全体の排出量(10kg以下は四捨五入)

種	別	H31 (R元)	H30	H29	H28	H27
1.可燃性ごみ・	可燃粗大ごみ	579.9 t	577.5 t	583.3 t	597.7 t	592.7 t
2.不燃ごみ		41.3 t	40.0 t	36.7 t	35.6 t	40.2 t
3.不然性粗大	<b>ご</b> み	8.0 t	8.0 t	7.2 t	6.3 t	5.9 t
4.資 源ごみ	びん、缶、等(資源)	21.1 t	23.6 t	21.7 t	22.8 t	23.2 t
	古新聞	31.0 t	36.5 t	41.1 t	44.6 t	46.7 t
	古雑誌	31.1 t	34.1 t	36.0 t	39.5 t	43.0 t
	ダンボール	17.2 t	19.8 t	19.1 t	19.1 t	20.8 t
	牛乳パック	0.8 t	0.8 t	0.9 t	0.9 t	0.9 t
	ペットボトル	7.1 t	7.3 t	6.9 t	7.5 t	6.3 t
	発泡スチロール・軟質プラスチック	16.2 t	15.7 t	16.3 t	16.5 t	17.8 t
	布 類	28.1 t	27.0 t	26.3 t	24.7 t	25.4 t
	紙製容器包装紙	6.9 t	6.7 t	6.9 t	7.1 t	7.0 t
	ビデオ・カセットテープ類	0.7 t	0.7 t	0.8 t	0.7 t	
	計	160.1 t	172.2 t	175.8 t	183.2 t	191.1 t
5.有 害ごみ	乾 電 池	1.4 t	0.4 t	1.3 t	1.0 t	1.5 t
	蛍光管·水銀体温計	0.3 t	0.5 t	0.4 t	0.5 t	0.5 t
	計	1.7 t	0.9 t	1.6 t	1.5 t	2.0 t
合 計		791.0 t	798.6 t	804.6 t	824.2 t	831.9 t

#### 2)一人当たりのごみ排出量

## ごみ全体

### 2,795 人

種	別	H31(R元)	H30	H29	H28	H27
一人当たりの年間排出量	と(kg/人·年)	281.3 kg	274.0 kg	269.4 kg	266.7 kg	265.8 kg
前 年 比		102.7%	101.7%	101.0%	100.4%	103.8%
過去5年間における 一人・年間平均排出量		271.4		kg/人·年		

#### 外国人含む人口

年度末人口 (外国人含む)	2,812 人	2,915 人	2,987 人	3,090 人	3,130 人

令和2年度 ごみ収集予定表 A地区:江尾本一~本四、新町一·二、久連、美女石、白住、川筋地区、俣野地区 B地区:江尾本五、江尾団地、小江尾、万、佐川、柿原、宮市、貝田、米沢地区、日光地区 5月 8月 1月 2 月 3 月 4月 9月 10 月 12 月 パッカー車 2t 車 日 日 パッカー車 2t 車 日 パッカー車 パッカー車 2t 車 日 パッカー車 2t 車 パッカー車 2t 車 日 パッカー車 2t 車 1 金 可燃B 1 月 可燃A 不燃B 可燃B 布類A 木 可燃A 可燃B ビン缶A 元 旦 1 月 **可燃A** 不燃B 1 月 可燃A 不燃B 2 土 2 月 可燃AB 2 木 可燃A 2 2 火 可燃B 不燃A 2 木 可燃A 発泡 紙容器 金 可燃B 2 ± 年始休み 2 火 可燃B 不燃A 2 火 可燃B 不燃A 3 日 3 月 可燃A 不燃B 3 金 可燃B 3 金 可燃B 3 木 可燃A 不燃粗大B 3 ⊟ 憲法記念日 3 水 文化の日 3 木 可燃A 不燃B 年始休み 3 水 発泡 紙容器 3 水 発泡 紙容器 4 ± 4 月 4 火 可燃B 不燃A 4 月 みどりの日 4 木 可燃A 4 金 可燃B 不燃粗大A 蛍光管 4 金 可燃B 不燃A 年始休み 4 木 可燃A 4 木 可燃A ビン缶B 5 月 可燃A 不燃B こどもの日 5 木 可燃A 5 火 可燃AB 5 金 可燃B 5 水 発泡 紙容器 5 金 可燃B 5 金 可燃B ビン缶A 6 月 可燃A 不燃B 6 水 6 火 可燃B 不燃A 6 月 可燃A 不燃B 振替休日 6 木 可燃A 可燃粗大B 6 6 金 可燃B 発泡 紙容器 6 土 7 水 ペット 7 木 7 火 可燃B 不燃A 7 木 可燃A | | | 7 火 可燃B 不燃A 7 金 可燃B 可燃粗大A 7 月 可燃A 不燃B 7 | 土 | 7 可燃A 段ボB 可燃A 不燃B 8 木 可燃A 8 水 発泡 8 金 可燃B 紙容器 8 月 可燃A 本雑誌B 8 水 発泡 紙容器 8 火 可燃B 不燃A 可燃B 段ボA 8 金 可燃B 不燃A 8 月 可燃A 本雑誌B 8 月 可燃A 本雑誌B 段ボB 9 木 可燃A 段ボB 9 火 可燃B 本雑誌A 9 木 可燃A 9 水 ペット 9 金 可燃B 段ボA 9 月 可燃A 不燃B 9 家電R 9 火 可燃B 本雑誌A 9 火 可燃B 本雑誌A 段ボB 蛍光管 ペット 9 土 10 金 可燃B 段ボA 10 水 発泡 <mark>紙容器 10 金 可燃B</mark> 段ボA 山の日 10 木 可燃A 段ボB 10 土 10 火 可燃B 不燃A 10 木 可燃A 本雑誌B 10 水 ペット 家電R 10 水 ペット 11 月 可燃A 不燃B 11 木 可燃A 段ボB 11 ± 11 火 可燃AB 11 金 可燃B 段ボA 11 金 可燃B 本雑誌A 11 月 成人の日 11 木 建国記念の日 11 木 可燃A 段ボB 11 土 発泡 紙容器 | 12 | 火 | 可燃B | 不燃A | 12 | 金 | 可燃B | 段ボA ペット 12 ± 12 月 可燃A 12 木 可燃A 段ボB 12 火 可燃AB 12 金 可燃AB 12 金 可燃B 段ボA 12 🖽 12 7K 12 + 13 日 13 火 可燃B 13 日 可燃A 本雑誌B 13 水 発泡 紙容器 13 土 13 月 可燃A 本雑誌B 13 木 13 金 13 水 ペット 蛍光管 13 土 13 土 盆休み 可燃B 段ボA 14 火 可燃B 本雑誌A 14 木 可燃A 段ボB 14 日 14 火 可燃B 本雑誌A 14 金 盆休み 14 月 可燃A 本雑誌B 14 水 発泡 紙容器 14 土 14 月 可燃A 布類B 14 木 可燃A 段ボB 14 日 ペット 15 月 可燃A 15 水 ペット 蛍光管 15 土 15 火 可燃B 本雑誌A 15 木 可燃A 布類B 15 火 可燃B 布類A 15 金 可燃B 段ボA 15 月 **可燃A** 布類B 15 月 可燃A 不燃粗大B 16 日 16 木 可燃A 布類B 16 土 16 火 可燃B 16 木 可燃A 16 水 発泡 | 16 | 金 | 可燃B | 布類A | 16 | 月 | 可燃A | 本雑誌B | 16 | 水 | 発泡 16 土 16 火 可燃B 布類A 16 火 可燃B 紙容器 紙容器 不燃粗大A | 17 | 水 | ペット | <mark>家電R |</mark> 17 | 金 | 可燃B | <sup>不燃粗大A</sup> | 17 | 月 | 可燃A | 本雑誌B | 17 | 木 | 可燃A 17 | 土 | 17 水 発泡 紙容器 17 水 17 金 **可燃B** 布類A 17 火 可燃B 本雑誌A 17 木 可燃A 可燃粗大B 17 日 発泡 紙容器 17 日 18 土 18 土 | 18 | 月 | 可燃A | 本雑誌B | 18 | 木 | 可燃A | 布類B | 18 | 火 | 可燃B | 本雑誌A | 18 | 金 | 可燃B 18 水 18 金 可燃B 可燃粗大A 18 月 可燃A 本雑誌B 18 木 可燃A 段ボB 18 木 可燃A ペット | 19 | 火 | 可燃B | 本雑誌A | 19 | 金 | 可燃B | 布類A 19 水 19 月 可燃A 本雑誌B 19 木 可燃A 不燃粗大B 19 土 19 火 可燃B 本雑誌A 19 金 可燃B 段ボA 19 金 可燃B 発泡 紙容器 19 + 可燃A 可燃粗大B 20 水 ペット 蛍光管 20 土 20 月 可燃A 可燃B 不燃粗大A 20 日 20 月 20 木 可燃A 段ボB 20 火 可燃B 本雑誌A 20 金 20 水 発泡 紙容器 20 土 20 土 春分の日 21 月 敬老の日 21 水 21 月 可燃A 新聞B 21 木 可燃A 不燃粗大B 可燃B 可燃粗大A 21 木 可燃A 不燃粗大B 21 日 21 火 可燃B 21 金 可燃B 段ボA 家電R 21 土 21 日 | 紙容器 | 22 | 金 | 可燃B | 不燃粗大A | 22 | 月 | 可燃A | ビン缶B | 22 | 水 | 発泡 | 紙容器 | 22 | 土 | 22 火 22 木 可燃A 22 日 22 | 火 | 可燃B | 新聞A | 22 | 金 | 可燃B | 不燃粗大A | 22 | 月 | 可燃AB 22 月 可燃A ビン缶B 22 水 発泡 秋分の日 23 金 可燃B 23 水 23 木 可燃A 新聞B 23 土 | 23 | 火 | 可燃B | ビン缶A | 23 | 木 海の日 23 水 23 月 勤労感謝の日 23 土 23 📙 天皇誕生日 | 23 | 火 | 可燃B | ビン缶A 24 日 | 24 | 水 | 発泡 | 紙容器 | 24 | 金 | スポーツの日 | 24 | 月 | 可燃A | ビン缶B | 24 | 木 | 可燃A 24 ± 24 火 可燃AB 24 木 可燃A 24 日 24 水 24 金 可燃B 新聞A 新聞B ビン缶B カセット 25 水 25 土 | 25 | 月 | 可燃A | ビン缶B | 25 | 木 | 可燃A | 新聞B | 25 | 土 | 25 | 火 | 可燃B | ビン缶A | 25 | 金 | 可燃B | 新聞A 発泡 <mark>紙容器 25 金 可燃B ビン缶A 25 月 可燃A ビン缶B 25 木 可燃A 新聞B</mark> 25 木 可燃A 26 月 可燃A ビン缶B 26 木 可燃A 26 | 26 | 火 | 可燃B | ビン缶A | 26 | 金 | 可燃B | 新聞A 26 水 家電R 26 土 新聞B 26 火 可燃B ビン缶A 26 金 可燃B 新聞A 26 金 可燃B 新聞A 27 月 可燃A ビン缶B 27 木 可燃A 新聞B 27 火 可燃B ビン缶A 27 金 可燃B 新聞A 27 水 | 27 | 月 | 可燃A | ビン缶B | 27 | 水 | 発泡 | <mark>紙容器 |</mark> 27 | 土 | 27 土 27 日 27 土 | 28 | 火 | 可燃B | ビン缶A | 28 | 金 | 可燃B | 新聞A | 28 | 月 | 可燃A | ビン缶B | 28 | 水 | 発泡 | 紙容器 28 月 28 火 可燃B ビン缶A 28 木 可燃A 新聞B 28 日 28 土 可燃AE 28 木 可燃A 新聞B 28 日 29 金 可燃B 新聞A 29 月 可燃A 29 日 年末休み 29 月 可燃A 29 水 昭和の日 29 水 カセット 29 土 | 29 | 火 | 可燃B | ビン缶A | 29 | 木 | 可燃A | 新聞B 29 29 金 可燃B 新聞A

30 水 発泡

紙容器 30 金 可燃B 新聞A 30 月 可燃A ビン缶B 30 |

年末休み

年末休み

31

30 土

30 火 可燃B

発泡 紙容器

31 水

〇パッカー車

30 木 可燃A

可燃A	可燃B	可燃AB	発泡	ペット	計
91日	91日	8日	25日	12日	227日

30 土

 不燃A
 R
 B
 B
 E
 上
 A
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B
 B</th

30 木 可燃A 新聞B 30 日

31 金 可燃B 新聞A 31 月 可燃A 布類B

30 火 可燃B